

## 授業科目 義肢学 IV (特殊義足)

【担当教員名】 東江 由起夫		対象学年	4	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：G10】 足根中足義足、サイム義足、膝義足、股義足等の特殊義足について理解を深めるために、これらの義足の種類や構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について学ぶ。また切断原因、合併症、失われる機能、切断端の特長等についても学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 特殊義足の適応となる切断部位と種類について説明できる。 3. 足根中足義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。 4. サイム義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。 5. 膝義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。 6. 股義足の種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクス等について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）			1	説明
2	足根中足義足概論（断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど）			2,3	講義
3	サイム義足概論（断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど）			2,4	講義
4	膝義足概論（断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど）			2,5	講義
5	股義足概論（断端部位、種類、構成要素、製作工程、アライメント、適合方法、バイオメカニクスなど）			2,6	講義・実習
6	股義足の適合評価方法 モデル：股関節離断者1名			6	実習
7	股義足のアライメントの評価と調整方法 モデル：股関節離断者1名			6	実習
8	まとめ・確認試験				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 最終筆記試験 70%、小テスト 20%、態度 10%		【履修上の留意点】 原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-3点、遅刻1回につき-1点、遅刻2回につき-3点を、最終評価から減点する。			